

～三菱地所の丸の内再構築第2ステージ第2弾プロジェクト～
「丸の内永楽ビルディング※」竣工
丸の内と大手町の結節点に環境に配慮した最新複合オフィスビル

三菱地所株式会社が、住友信託銀行株式会社、株式会社三菱東京UFJ銀行と共同で開発を進めておりました「丸の内永楽ビルディング※」は、1月19日に竣工し、本日竣工式典を執り行いましたのでお知らせいたします。※当社所有部分の建物名称

本プロジェクトは、丸の内と大手町の結節点に開発された延床面積約139,800㎡の最新複合ビル開発。東京メトロ大手町駅に直結し、東京駅からも地下ネットワークで接続する抜群の交通利便性に加え、丸の内エリアで最大級となる1フロア当たり3,000㎡以上の無柱オフィス空間を備える都内でも最高水準のSクラスビルです。

オフィスゾーンには、共同事業者である住友信託銀行や三菱東京UFJ銀行が事務所を構え、金融中枢機能が集積する国際ビジネスセンター丸の内に相応しい高度で高質なビジネス拠点となります。

商業ゾーン「iiyo!! (イーヨ!!)」は、地下1階から地上2階の飲食・物販・サービス店舗26店舗で構成され、本年3月2日(金)にグランドオープン予定。近隣エリアの就業者をメインターゲットとし、『マルノウチリラックス～Marunouchi Relax～』をコンセプトにオン・オフを問わず、心と身体がリラックスできる場を提供します。

環境面でも、最大出力100kwhの大規模太陽光発電パネルの設置やオフィス基準フロアへのLED照明、断熱性の高いエアフロー窓の採用などCO2排出削減へも積極的に取り組み、国土交通省の「省CO2推進モデル事業」にも認定されております。

防災面では、阪神大震災クラス(震度7)の極大地震においても、ご入居者が地震後に継続して在館頂けるよう、当社独自の基準に基づき、通常の超高層ビル※のさらに1.5倍程度の耐震性を確保しています。また、停電や断水に対応できる非常用発電機や井戸も設置しております。

※建築基準法(告示)で規定される震度6強程度の外力に対して主要構造部に大きな損傷を生じず継続使用可能な超高層ビル



三菱地所では、1998年から丸の内再構築に取り組み、2007年までの「第1ステージ」では、東京駅前周辺に活気と賑わいを創出しました。2008年からの10年間は「第2ステージ」と位置づけ、再構築の更なる「拡がり」と「深まり」をテーマに、大手町・丸の内・有楽町全域にその効果を波及させる方針で、本プロジェクトがその第2弾となります。

今後も「世界でもっともインタラクティブな街」を目指して丸の内再構築を推進し、東京の都市再生、国際競争力の向上に貢献してまいります。

1. 建物概要（共同事業者所有部分を含む）

- ・所在地 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
- ・敷地面積 8,033.94㎡
- ・延床面積 約139,800㎡
- ・事務所貸室面積 約50,700㎡ ※11階～26階
- ・店舗貸室面積 約2,700㎡ ※地下1階～2階
- ・階数 地下4階・地上27階・塔屋3階
- ・高さ 約150m
- ・用途 事務所・金融店舗・店舗・駐車場等
- ・設計監理 株式会社三菱地所設計
- ・施工 清水建設株式会社
- ・工期 2009年9月17日～2012年1月19日

2. プロジェクトの特徴

■多様な都市機能の整備

- ・「丸の内」と「大手町」の結節点に立地する本計画において、金融の中核機能が集積している当エリアに相応しい高度で高質な国際業務機能を整備します。
- ・大名小路に面した区画には、共同事業者である住友信託銀行並びに三菱東京UFJ銀行の店舗がオープンします。
- ・丸の内エリアで最大級のフロア面積となる、1フロア当たり3,000㎡を超える無柱の大型オフィス空間を実現します。
- ・地下1階から2階には商業店舗を配置し、丸の内仲通りの街並みの連続性と新たな賑わいを創出します。

■ネットワーク空間の形成

- ・隣接する日本工業倶楽部会館・三菱UFJ信託銀行本店ビル敷地と地下接続することにより、東京駅から新丸ビルを経由し大手町駅へとつながる新しい地下歩行者ネットワークを構築し、賑わいと回遊性を創出します。
- ・地下鉄5路線が乗り入れる大手町駅に隣接し丸の内仲通りの起点に位置する本計画地において、大手町駅との地上・地下結節空間を整備します。

■防災面での取り組み

- ・当社独自の耐震基準に基づき、現行の新耐震基準では定義されていない震度7クラスの地震においても、地震後継続して在館可能であるよう、通常の超高層ビルの約1.5倍の耐震性能を確保しています。
- ・停電や断水にも対応し、非常用発電機、井戸を設置しております。また屋上には、ヘリコプターの緊急救助用スペースも設けております。

■環境共生への積極的な取り組み

- ・事務所用途部分において、東京都の定める建築物環境計画書制度における工事完了時の建築物の熱負荷の低減(PAL)、設備システムのエネルギー利用の低減率(ERR)の項目で、いずれも段階3を予定すると共に、CO2排出量削減に積極的に取り組むことで、省CO2推進モデル事業に認定されるなど、環境に配慮した最先端ビルを目指しています。

(具体例)

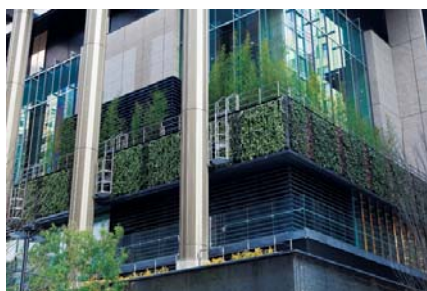
- ・ 屋上への大規模太陽光パネルの設置（最大出力100kwh）。
- ・ オフィスゾーンの基準照明としてLED照明を採用し、標準的なオフィスビルの蛍光灯と比べ約38%消費電力を削減。
- ・ オフィスゾーンへのエアフローウィンドウシステムの採用、ルーバー・庇の設置、高性能ガラスの採用等による熱負荷の軽減。
- ・ 高性能設備機器（全熱交換器、I P Mモーター、高捕集効率厨房排気フード等）の採用によるCO2排出量の抑制。
- ・ 壁面緑化やクールルーフ塗装、DHC（地域冷暖房）の採用によるヒートアイランド対策。
- ・ 環境性能評価であるCASBEEにおいてSクラス（実施設計段階）を取得。



<屋上太陽光パネル>



<LED照明>



<壁面緑化>

3. 商業ゾーン「iiyo!! (イーヨ!!)」

- ・ 地下1階から地上2階の飲食・物販・サービス店舗26店舗で構成され、本年3月2日（金）にグランドオープン予定。近隣エリアの就業者をメインターゲットとし、『マルノウチリラックス～Marunouchi Relax～』をコンセプトにオン・オフを問わず、心と身体がリラックスできる場を提供します。
- ・ 飲食店を中心に18店舗が集積する地下1階フロアには、9店舗からなる飲食ゾーン「イーヨ!!yokocho (イーヨ!!ヨコチョ)」が誕生。「安心・安全」「地産地消」「地域の伝統・食文化」をテーマにより健やかな食生活をサポートする店舗がそろい、ランチタイムには丸の内初のセルフサービススタイルゾーンとなります。
- ・ 1階フロアには丸の内仲通り沿いにスポーツスタイルや暮らし方を提案するアウトドア業態やサイクルショップなどが登場。2階フロアには解放感あふれるテラス席が充実したレストランと、街のワーカーを支援する機能として保育所がオープン（4月1日予定）します。

○店舗リスト

階	正式店名	英記・カタカナ表記	会社名	業態
地下1F	タリーズコーヒー 丸の内永楽ビルディング店	TULLY'S COFFEE	タリーズコーヒージャパン㈱	スペシャルティコーヒーショップ
	四国味遍路 88屋 丸の内店(はちはちや)※	SHIKOKU LOCAL RESTAURANT 88YA(HACHI-HACHI-YA)	㈱瀬戸内しまなみリーディング	四国料理
	舎鈴 ※ (しゃりん)	Sharin	㈱松富士食品	つけめん、中華そば、かけ中か
	おでん かしみん ※	Oden Kashimin	ソルト・コンソーシアム㈱	おでん・鶏料理
	Hot Spoon 丸の内店 ※	ホットスプーン マルノウチ	㈱山岸商店	カレー専門店
	Daichi & keats ※	ダイチアンドキーツ	㈱大地を守る会	農園カフェ&バル
	Grill&Bar THE BALLY'S	グリル&バー ザ・バリーズ	㈱ウェイブズ	バブ・バー
	大かまど飯 糺福 ※	Ookamadomeshi Torafuku	㈱フォーシーズ	和食
	山陰海鮮炉端かば丸の内店 ※	SANINKAISENROBATAKABA MARUNOUCHI	㈱K. Kダイニング	海鮮居酒屋
	LeAF KITCHEN ※	リーフキッチン	㈱SAMURAI	韓国料理
	PASTA MARCHE AWkitchen's ※	パスタマルシェ エーダブリュキッチン	㈱イトウオーク	パスタ&バル
	バードランド丸の内	Bird Land-Marunouchi	㈱和田企画	串焼き
	博多もつ鍋やまや 丸の内店	HAKATA MOTSUNABE YAMAYA MARUNOUCHI	㈱やまや食工房	もつ鍋・明太子
	なかめのとっぺん 丸の内	Nakame no Teppen MARUNOUCHI	㈱MUGEN	炭火焼き&串揚げ
	PIZZERIA E BAR BOSSO	ピッツェリア エ バール ボッソ	㈱ビート・インターナショナル	イタリアン
	セブン-イレブン丸の内永楽ビル店	SEVEN-ELEVEN Marunouchi eiraku building	㈱セブン-イレブン・ジャパン	コンビニエンスストア
	グローバル治療院丸の内 イーヨ!!店	Global Massage Clinic Marunouchi iiyo!!	㈱グローバルスポーツ医学研究所	メディカルサポート・ マッサージ&鍼
	医療法人社団浩昭会 丸の内永楽ビル歯科クリニック	MARUNOUCHI EIRAKU BUILDING DENTAL CLINIC	医療法人社団 浩昭会	歯科
	1F	Maison Kayser Café	メゾンカイザーカフェ	㈱ブーランジェリーエリックカイザージャパン
JTB丸の内支店		ジェイティブー マルノウチ	㈱JTB首都圏	旅行業・旅行代理店
Bianchi Marunouchi		ビアンキ マルノウチ	サイクルヨーロッパジャパン㈱	スポーツバイクショップ
Saturday in the park		サタディ・イン・ザ・パーク	㈱ゴールドウイン	スポーツライフスタイルウエア
ベージュマン&バートン		BETJEMAN&BARTON	㈱キャンディー	フレーバーティー専門店
BISTRO DOUBLE		ビストロドゥブル	㈱アキナイ	ビストロ
2F	東京ビアホール&ピアテラス14	TOKYO BEERHALL AND BEERTERRACE14	㈱ポトマック	ビアレストラン&カフェ
	東京都認証保育所(申請中) キッズスクエア 丸の内永楽ビル	Kid's Square Marunouchi Eiraku Building	㈱アルファコーポレーション	保育所

※「イーヨ!!yokocho」エリア出店店舗

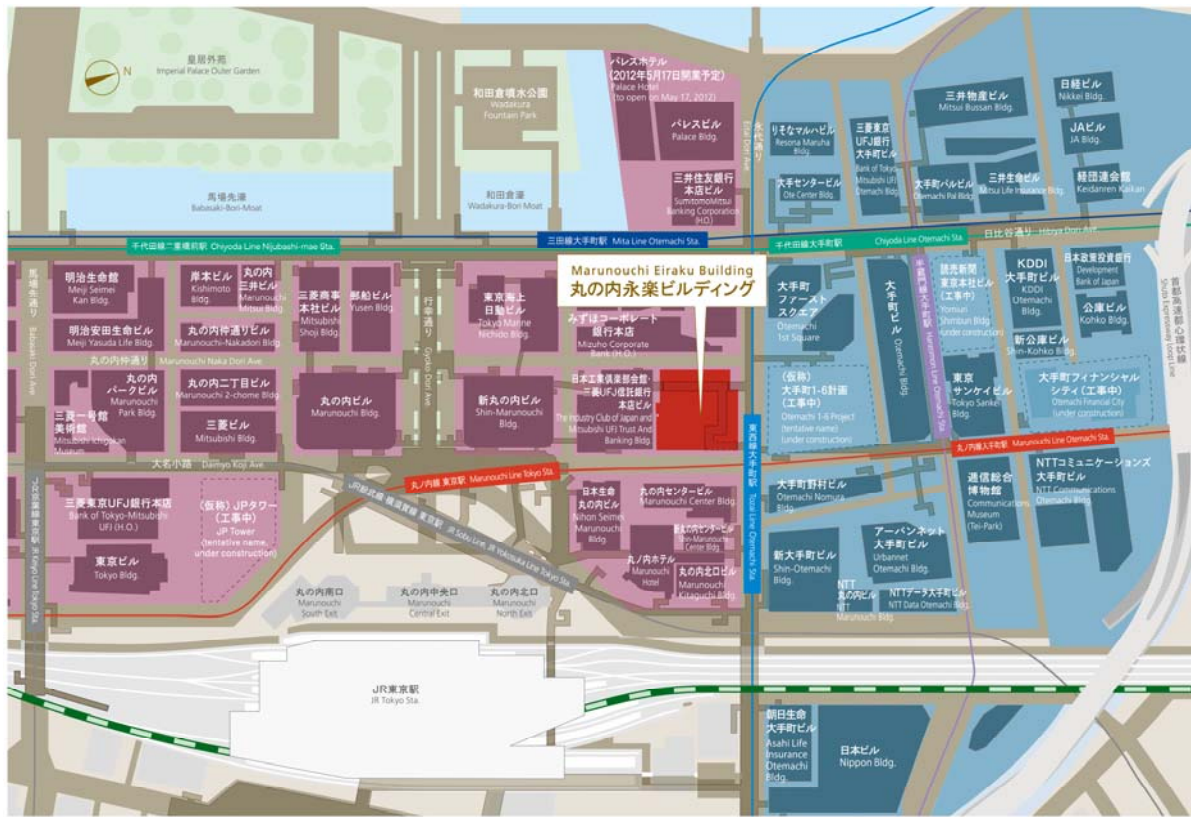
4. その他

○名称由来

- ビル名称「丸の内永楽ビル」は、かつての町名「永楽町」※に由来するものです。
 ※1691年(元禄4年)～1929年(昭和4年)まで町名として使用されていた。現在の丸の内一丁目周辺。「永楽町の町名は、昔、銭瓶橋のあたりから永楽銭の入った瓶が掘り出されたという言い伝えに由来するという(『新撰東京名所図会』)『大江戸透絵図一千代田から江戸が見える』(2003)より引用。
- 商業ゾーン名称「iiyo!!(イーヨ!!)」は、所在地である丸の内一丁目4番地(イーヨ!!)と、「訪れた人がポジティブな気分になり、思わず人に薦めたい場所(イーヨ!!)」という意味を込めました。また、「ii」をひっくり返した「!!」をつけることでリラックス感と遊び心をプラスしました。見た目にも音にもやわらかく自由な雰囲気を感じられるネーミング(ロゴ)となっています。

iiyo!!

○地図



○写真



<外観全景（北西より）>



<外観低層部（北東より）>

以上